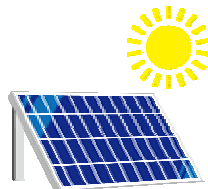


## 今、なぜ太陽光発電が注目されているのか？

8月26日に国会において「再生可能エネルギー特別措置法」が成立しました。この法律は再生可能エネルギー源を用いて発電された電気を一定の期間 価格で電気事業者が買い取ることを義務付けるもので来年7月から施行されます。そこで、再生可能エネルギーの代表格である太陽光発電を今回は取り上げます。

この法律が成立する以前は、事業所で設置した太陽光パネルから発電した電力を自家消費し、使いきれなかった分を電力会社に売るといつシステム(余剰買取制度)でした。しかしこの再生可能エネルギー特措法により、発電した電力を自家消費せず全てを電力会社に売ることができるようになります(全量買取制度)。平成23年度の買取価格は1キロワット時あたり事業所で40円となっております。現在はこの価格より安い金額で私たちは電力会社から電気を提供されています。そのため事業所で使う電力は通常の電気料金を払って電力会社から買い、発電した電力は全て電力会社に売ることができ、その差額だけ得ることになります。ただし、この全量買取制度は一般住宅では対象外で、今まで通りの余剰買取制度となります。

この法律だけ見れば、国は一般住宅より事業所を優遇しているのでは？と思われるかもしれませんが、そうではありません。現在、新規に太陽光パネルを設置する場合、事業所には国の補助金制度はありませんが、一般住宅には1キロワットの太陽光発電システムを設置する場合に4万8千円の補助金が出ます(平成23年度)。一般的な住宅で導入事例の多い3キロワットのシステムの補助金は14万4千円になります。また、一般住宅には地方自治体からの補助金が出る場合もあり、甲府市の場合1件あたり3万円としていますが、3キロワットのシステムの場合180万円あたりが相場なようです。



このように国や地方自治体が太陽光発電を推進しているのは、原子力発電や化石燃料に頼ることなく、エネルギーを安定的に供給するためには再生可能エネルギー(太陽光風力・水力バイオマス等)の普及が不可欠だと考えているからです。

各事業所にとっても日中の電気使用量の多い時間帯に発電でき、その電力を自社で使用すれば電力の最大値をピークカットするデマンド効果が得られ、契約電力の低減も期待できます。また太陽光発電の導入は環境への取り組みをアピールする絶好の機会でもあり、企業イメージの向上にも繋がります。

このように太陽光発電は国が後押しし、企業や一般家庭にもメリットがあるため、今後最も発展し、将来性のある分野であることは間違いないでしょう。

## 現場紹介

今月号は、警備部の現場である**県立中央病院**の警備業務を紹介しています。24時間365日常時2名～3名が北側入り口防災センター内等に常駐しています。主な業務は出入り状況の確認や、病院内各課の鍵の保管・受け渡し、来訪者への対応、建物内外巡回から拾得物の取り扱いまで多岐に亘ります。昼間に取材に伺った際には、救急車と病院医師との緊迫した遭り取りが専用電話から聞こえており、その内容を記録する事も業務の一つです。夜間においては電話交換業務も兼ねるため様々な内容の電話を受け取り、当直医師又は自宅待機している医師にその内容を伝達します。お話を伺っていても、人の命を預かる病院という現場独特の緊張感やプレッシャーというものをひしひしと感じました。しかしそのような中でも、入院していた患者さんから退院する際に「ありがとう」「お世話になりました」と声をかけて頂くと、とても嬉しく、この仕事をやっていて良かったと思うそうです。

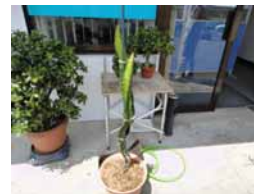


お話を伺った皆さん



来訪者の案内

## ドラゴンフルーツ成長期 Part 9



力強く天へと伸びる富士吉田営業所

ふいにふふにゃと伸びる本社事務所

今年も残暑が厳しく9月になっても暑い日が続きましたが、ようやく過ごし易い季節になりました。久しぶりのドラゴンフルーツですが、本社事務所の玄関先にあるのは相変わらず成長が止まっており、それぞれ好きな方向へと向いています。

それに比べて富士吉田営業所のドラゴンフルーツは幹も太く立派になり、南国の植物らしい様相を呈してきました。甲府よりも年平均気温が4度も低い環境にありながら、こんなに立派に成長しているのはなぜでしょうか？

富士吉田営業所の宮下係長によると、大きな鉢に植え、肥料を与え、たっぷり愛情を注いで育てた結果だとのこと。

なるほど、人間も植物も立派になるための要素は変わらないんだと納得しました。

甲府ビルサービス株式会社

TEL : 055-252-0555

FAX : 055-252-0155

- URL -

http://www.kofu-bldg.co.jp/

フジホテルサービス株式会社

TEL : 055-252-7887

FAX : 055-252-1622

- URL -

http://www.fujihotel-s.co.jp/

〒400-0062 山梨県甲府市池田1-5-9

E-mail : kbs-group@kofu-bldg.co.jp

編集後記  
今回の現場の中央病院警備業務は、救急車の到着や警察関係の方が見えたりと、私自身も取材をしながら緊張してしまいました。しかし責任者の田草川さんは、とてもユーモアのある方で現場は明るい雰囲気でした。

